



出町ゆかりだより

日本共産党
高槻市議員

発行：日本共産党高槻市議員団 出町ゆかり

連絡先：議員団控室 TEL072-674-7230 FAX072-674-3202

NO.72 2017年6月

保育所入所・待機児童の状況

	2017年	2016年	2015年
申込者数(A)	6774	6534	6227
入所者数(B)	6143	6017	5798
「潜在的待機児」(C)=(A)-(B)	631	517	429
認定保育所(市独自)	44	56	101
就労支援預かり保育	11	7	4
臨時保育室	48	20	4
(D) 育児休業取得	—	75	33
求職活動停止	96	0	3
特定保育所のみ希望	429	359	284
企業主導型保育施設	3	—	—
待機児童数(E)=(C)-(D)	0	0	0

※育児休業取得は今年から待機児にカウント。
※企業主導型は保育認定をした人のみカウント。
(D)は潜在的待機児の内訳

今年の保育所申込者数は6774人で、昨年に比べて240人増えました。今年から1ヶ月に64時間(週3日以上)で1日4時間以上働いていれば保育所の申し込みができるようになりまし

た。保育所に入所できなかったのは6143人で、そのほかの高槻市独自の認定保育所や臨時保育室に入所した子どもや保護者が特定の保育所のみを希望している場合などは待機児にカウントされません。「潜在

潜在的待機児は増加傾向

今年度の保育所

潜在的待機児

631人

(国基準で)

「潜在的待機児」(D)と呼ばれます。これだけでなく待機児はゼロとなります。しかし、「潜在的待機児」は631人で、昨年と比較べ114人も増加しています。待機児解消へ引き続き努力が求められます。

しかし現在、公立幼稚園は4歳からしか入園できません。公立幼稚園でも、早く3歳児保育を実施し、待機児を解消する対策をとるべきです。

保育士確保策

民間保育所の中には残業が多いなど労働環境が悪いケースがあります。それが原因で、大量の保育士が退職した保育所もありました。労働基準法を遵守すること、サービス残業をさせないなどの取り組みが必要です。

また、国の処遇改善加算で、民間保育所の保育士の給与が確実に改善されているか、調査することも必要です。

公立幼稚園でも3歳児保育の実施を

市は今年4月、公立幼稚園を認定こども園にするこ

となどを盛り込んだ「市立認定こども園配置計画」を策定しました。

公立幼稚園が認定こども園になれば、3歳児から入園できます。

ホットコーナー

芥川山城跡

芥川山城跡は、三好山にある1520年ころに築城したと伝えられています。芥川を見下ろす天然の要害を利用して築かれており、多くの堀切や土塁、郭、大きな石垣などが当時の威容をしのばせています。

近畿地方で屈指の規模を有すると言われていて、今年度、高槻市はこの芥川山城跡について正確な遺構の現状把握を行うため、航空レーザー測量を実施し、測量図を作成します。(航空レーザー測量は葉っぱや木々なども通り、正確な跡地が測量できます。なお、三好山は私有地です。)

6月議会日程

- 6月8日(木) 本会議/提案理由説明
- 12日(月) 本会議/質疑
- 14日(水) 文教市民委員会 福祉企業委員会
- 15日(木) 都市環境委員会 総務消防委員会
- 22日(木) 本会議/採決、一般質問
- 23日(金) 本会議/一般質問

移動図書館「きぼう号」が休止中

―再開要望の声多数―

高槻市の移動図書館「きぼう号」は民間業者に委託してきました。4月からの委託業者の

市民のみなさんからも、再開の要望が多く寄せられています。市民の

みなさんの意見を踏まえ、再開することが求められます。

運転手不足にメスを

者が決まらず、再開の見通しが立っていません。

運転手不足は近年、物流業界で問題となっ

「運転手の安全、健康、賃金、ここにメスを入

市の話では「きぼう号」の耐用年数も限界にきており、その費用も考えなくてはならな

業でも事業の縮小や利用運賃の値上げが実施されています。

「標準運賃制度」なる「標準運賃制度」などを提案しています。

日本共産党は国会で

などを提案しています。

「きぼう号」は図書3,000冊を積み、一か月で23か所を回ります。利用者は高齢者や小さな子どもさんを連れたおかあさん達が多く、気軽に図書館に行けない人たちです。

移動図書館貸出冊数 (単位:冊)

ステーション名	貸出冊数
赤大路コミュニティセンター	785
今城塚公民館	1,261
磐手小学校	822
榎田小学校	1,001
花林苑やまもも公園	434
川口小学校	2,287
川久保バス停前	35
五領小学校	2,551
下田部団地登町住民センター	993
城南町二丁目かな児童遊園	1,240
総持寺団地	650
竹の内コミュニティセンター	3,143
玉川橋団地	1,345
月見台殺め児童遊園地	140
南平台埋蔵文化財調査センター	502
柱本小学校	2,770
原公民館	794
東上牧二丁目つばき公園	4,719
府営高槻城東住宅	686
府営深沢住宅集会所	1,223
大冠北第1コミュニティセンター	2,048
松が丘2丁目9番	1,735
宮野町サニーハイツ	4,166
書庫・配送センター内処理	67
合計	35,397

行政サービスコーナー継続を

昨年の12月から住民票などの取得が、マイナンバーカードを使ってコンビニでできるようになったからと、市は市内9か所の行政サービスコーナーの廃止を、9月末にするという方針を出しました。しかし市民のみなさんの継続要望の声は大きくなっています。服部図書館の行政サービスコーナー廃止については地元連合自治会で反対の要望書が市に出され、単一自治会でも要望書が出されています。

4月末現在、マイナンバー

カードの取得率は10%、コンビニ交付の利用率は2015年度、行政サービスの利用のわずか4%です。市の交付事業の30%を担ってきた行政サービスコーナーの代わりにはありません。摂津市でも利用状況はほとんど同じで、復活の声があがっています。市では全庁的に「検討委員会」をたちあげ、5月末現在2回の委員会を実施しているとのこと。改めて「行政サービスコーナー」の継続を求めていきたいと思います。

